

夏休みの推せん図書（1・2年）

令和元年7月 杉教研学校図書館部

もうすぐ、なつやすみ。わくわくすることがいっぱいですね。ここにしょうかいする本も、たのしいですよ。ぜひよんでみてくださいね。

「二年二組のたからばこ」

山本悦子

童心社

二年二組には「たからばこ」があります。これは、たからくんのおとしものを入れておくはこです。たからくんは“おとしものチャンピオン”なのです。生活科室のかぎがなくなった日は、たからくんが日直だったのですが…。

「またまた ねえ、どれがいい？」

ジョン・バーニンガム

評論社

子どもたちをとびっきりのえがおにした絵本「ねえ、どれがいい？」のつづきのお話です。

一人でよんでも、ともだちとよんでも、せんせいによみきかせしてもらっても、もりあがることまちがいなしのたのしいえほんです。

「エレベーターのふしぎなボタン」

加藤直子

ポプラ社

サキはマンションのエレベーターで見たことのないみどり色のボタンをおします。ドアがあくとそこは森の中でした。

はい色のネコたちにさそわれて森の小みちをあるいていったサキは、ふしぎなおばあさんに出会います。

「サナギのひみつ」

三輪一雄

ポプラ社

サナギの体のないぷでは、よう虫じだいの体をいったんかして、えいようたっぷりのドロドロスープにしてしまい、それをえいようにしてせい虫のもとになるさいぼうをあらたにつくっています。

サナギのひみつにせまる本です。

「介助犬レスキューとジェシカ

人生をかえた友情の物語」

ジェシカ・ケンスキー

BL 出版

みなさんは、かいじょ犬を知っていますか。かいじょ犬は、手や足がふじゆうな人のおてつだいをする犬です。

このものがたりは、りょう足をうしなったジェシカとかいじょ犬レスキューのほんとうにあったお話です。

「ねこはちときんとつと」

寺島ゆか

文溪堂

ねこはちは、きんぎょのきんとつとをみるのがすき。でも、きんとつとはこわくていつもびくびくしています。そんなある日、かいぬしのすみれがねつを出し…。おたがいを思いやる心にほっとするお話です。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
どしゃぶり	おーなり由子	講談社
カタカタカタ おばあちゃんのたからもの	リン・シャオパイ	ほるぷ出版
くろいの	田中 清代	偕成社
こわす〈こうじのえほん〉	サリー・サットン	福音館書店
歯いしゃさんはこわくない	楠 章子	くもん出版
みずとはなんじゃ？	かこさとし	小峰書店
もりのともだち、ひみつのともだち	原 京子	ポプラ社
もくもくをつかまえた	ミカエル・エスコフィ エ	クレヨンハウス
花・木の実・藍・野菜・葉っぱの かんたん染めもの	春田 香歩	偕成社
うまれたよ！タコ	櫻井 季己	岩崎書店